

中央ふれあい館、文化祭の曲を猛練習中

2月15日の練習から

発声練習；(ヤーヤーヤーヤー)

- ・音程を保っているあいだに動いて欲しい。
- ・スピード感をもって、曲が進む感じ。積極性が大事。
- ・一番高い音を突っ張らない事。次の音に降りてくる余裕が欲しい。

虹と雪のバラード：

- ・符点2部音符が間延びしない事。
- ・p16 (ゆらーめいーて) のリズムに注意。(男性)
- ・p16 (ナイフのように) の「よ」を歌いなおす。(男性)
- ・p17 (ぼくらは一かく) は、「か」に向かって。
- ・p19 (オリンピックとー) の「とー」は、mf～fへ。
- ・フレーズの最初の音は、入り直すつもりで。
- ・p17 (ぼくらはよぶーあふれるゆめにー) クレッシェンドをかけ、fを持続。
- ・p17 (まちがー) の「ま」は柔らかく入る。(女性)
- ・Codaのp20 (オリンピックとーうまれかわる) は、mfからfへの実現を。



待ちぼうけ：

- ・(3番のうまい切り株～、4番のうさぎまちまちー) の後は、テンポ変わらず。
- ・5番の(さむいきたかぜきのねっこー) は、「こー」で、ひとおしし、切れ味鋭く押切る。

浜辺のうた：

- ・遅くならないように。2拍目と5拍目は、進んでいくように。
- ・p33の波隊は、波の表現を。後ろを上げさにひく感じ。Bassは波にからめて歌う。  
最初の波の音をしっかりと。瞬時に鳴らす。

Tantum Ergo:

- ・p29 (アーメン) は poco p～piu p～pp～p の実現を。



★ 団員からメッセージ： Yさん

コーラスとの出会いは、中一の学芸会で音楽部の歌った「流浪の民」でした。自分も歌いたいなあと、すぐ入部しました。

社会人になってからは歌っていませんでしたので、思うようにはできず老骨に鞭打って歌っています。

この団の良い点は、ハーモニーの美しさにあると思います。ちょっとばかり自慢して良いのではないのでしょうか！

連絡：① 3月5日集合、10時、中央ふれあい館 相談室。(文化祭の詳細は 18号 参照)

着替えてから練習開始、10:30(待ちぼうけ、浜辺のうた、虹と雪のバラード、Tantum Ergo)

② 3月1日の練習時間は、20時～21時です。(視聴覚室)